

令和3年度全国学力・学習状況調査の結果をお知らせします

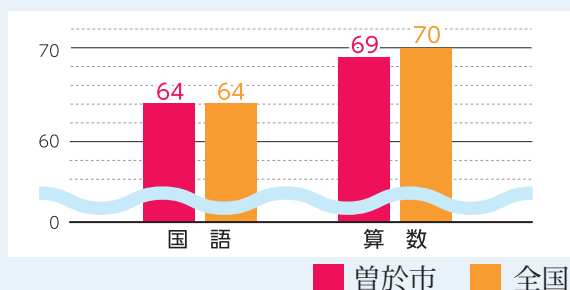
目的 子どもたちの学力や学習の状況を把握し、今後の学習などに役立てること
 学年 小学校6年生と中学校3年生
 内容 ①教科に関する調査 国語 / 算数・数学
 ②質問紙調査 児童生徒に対する調査 / 学校に対する調査
 調査日 令和3年5月27日



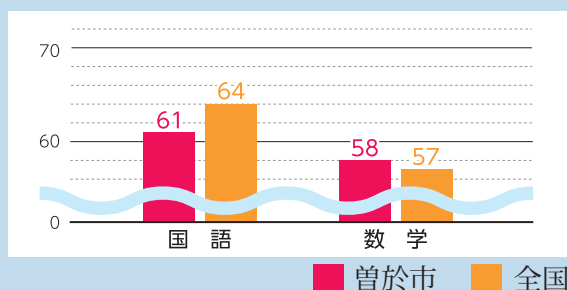
調査結果

今年度は中学校の数学が全国を上回り、中学校国語と小学校2教科が全国を下回りました。しかし、全国を100とした場合の変化をみると、平成30年度から上昇傾向で全国に近づきつつあります。

小学校6年生の正答率



中学校3年生の正答率



全国の点数を『100』とした時の小学生の結果

	国語		算数	
令和3年	100		98	
令和元年	100		95	
平成30年	A 93	B 89	A 94	B 87

全国の点数を『100』とした時の中学生の結果

	国語		数学	
令和3年	95		101	
令和元年	93		98	
平成30年	A 93	B 89	A 91	B 83

※平成30年度までは主に「知識」を問うA問題と、主に活用を問うB問題の2種類の出題でした。

※令和2年度は新型コロナウイルス感染症の状況から実施されていません。

調査からわかる児童生徒の「いいところ」

問題に対して、答えに何も書か(け)ない「無回答」の児童生徒がとても少ないです。どんな問題にも諦めず、粘り強く取り組んでいます。

「小学校国語」で答えを何も書いていない児童の割合 (%)	曾於市	全国	全国との差
	0.9	4.3	-3.4

※値が小さいほど良好な結果を表しています。

調査からわかる児童生徒の「頑張してほしいところ」

基礎的な内容が身に付いてきています。できるようになった後はさらに難しい問題にもチャレンジしていきましょう。

「中学校国語」で14問中9問以上正解した生徒の割合 (%)	曾於市	全国	全国との差
	53	60.4	-7.4

※値が大きいほど良好な結果を表しています。

結果を受けて 曾於市の取組

「一人一人を確実に伸ばす授業を」「支え合い高め合う学校学級に」を合言葉に、学力の向上に向けて取り組んできました。今後、さらに学校と連携し学力の向上に努め、児童生徒が、自立して夢を実現していくことができるよう取り組んでいきます。

- 1 指導主事などの学校への派遣
- 2 ICT機器を中心とした校内環境の整備
- 3 曾於市学力向上対策研究協議会の充実
- 4 管理職研修会などでの働きかけ
- 5 ALTや学校活動支援員による授業支援
- 6 家庭学習の充実